

絹かわなす産地強化事業費

【予算額：1,888千円】

(平成29～令和元年度)

1 生育診断等による栽培データの収集と解析

- (1) 生育調査、栄養診断の実施
 - 2週間ごとに全圃場の生育調査、栄養診断を実施(5/20～8回)
- (2) 栽培管理動画マニュアルの作成
 - 編集作業のための業務委託締結(5/15～2/28)
 - 動画マニュアル作成のための動画撮影の実施(3/13, 6/12, 7/31)
 - 動画マニュアル改訂版の完成(2/28)
- (3) 優良系統の採種技術の継承
 - 種子採種圃場(2圃場)を選定、優良株選定調査の実施(5/29～)
 - 優良系統種子の確保(8/30)、採種技術の継承1名
 - 種子保存事例調査(1/25 和歌山県湯浅町)
- (4) 試験圃場の設置
 - 実証圃(天敵資材を用いた害虫防除の検討)の設置(5/15～11/14)

2 新規栽培者の確保、栽培面積の拡大

- (1) 栽培講習会、現地実証検討会の開催
 - 下記の栽培塾に合わせて、新規栽培者2名に対する講習会を開催(3回延べ6人)
 - 実証圃で部会員に対する現地研修会(9/10)
 - 病害虫防除及び育苗技術検討(役員会11/22)
- (2) 栽培管理マニュアルの作成
 - 生育調査データを考慮した31年度栽培マニュアルの検討(12/21)
- (3) 視察研修・市場調査
 - 大都市圏市場への動向調査(東京7/20、大阪7/31)
- (4) 絹かわなす栽培塾の開催
 - 新規栽培希望者4名に対して栽培塾を4回開催(4/13, 6/6, 7/3, 7/24)延べ参加人数21人)

3 ブランド力の向上と販売促進による販売量の増加

- (1) 販売促進活動
 - 「西条市絹かわなす協議会」による販売促進活動(6/23～7/29で4回8日(今治、松山、東京、新居浜のイオン各店舗2日ずつ試食販売を実施。)
 - イオン会見本市で役員・仕入担当者(バイヤー)等へのPR活動(8/1～8/2大阪, 9/5～9/6岡山)
 - 都市圏市場担当者へのPR活動(東京7/20、大阪7/31)
- (2) 消費者との交流
 - フードアルチザン産地見学ツアーによる消費者交流会(8/22)
 - 西条高校商業科生徒との交流会を2回実施(9/10、11/14)
- (3) 新たな加工品開発と農家所得の向上
 - 新たな加工品開発のための業務委託契約締結(10/24～2/28)
 - JA感謝祭で新たな加工品の試作品を店頭で調理・販売(12/1～2)